

右折しようとした収集車

曲がり切れず横転

作業員2名、重軽傷

焼却施設に入ろうとした際に、曲がり切れず横転

2019/6/25(火) 19:53

長野市のごみ焼却施設の入口で収集車が横転し、乗っていた作業員の男性2人が重軽傷を負いました。

25日正午ごろ、環境エネルギーセンターの入り口で、右折しようとしたごみ収集車が横転しました。

この事故で、収集車に乗っていた作業員の男性2人が病院に運ばれ、運転をしていた会社員の男性（24）が腕の骨を折るだけをしたほか、もう一人が軽いけがをしました。

横転したのは市の委託業者の車で、収集した家庭ごみをセンターに搬入する予定でした。

現場にはブレーキ痕が残っていて、警察では焼却施設に入ろうとした際に曲がり切れず横転したとみて、原因を調べています。